

日本学術会議シンポジウム「イノベーションをよぶ分析技術」

1. 主催 日本学術会議化学委員会・分析化学分科会
(社)日本分析化学会、(社)日本分析機器工業会
2. 日時 平成19年8月31日(金) 13:00 ~ 17:00
3. 場所 幕張メッセ国際会議場 3階会議室(千葉県美浜区中瀬2-1)
4. 議事次第

趣旨

日本の分析技術、計測技術は、今後の我が国の科学にとって重要であり、第3期科学技術政策の中にも、先端分析機器開発が取り上げられている。今後の分析化学や分析技術の発展を願い、大学・産業界・国の機関が参加したシンポジウムを、日本分析機器工業会が行う分析展(幕張メッセ国際会議場)にあわせて行うこととした。このシンポジウムでは、我が国の分析化学及び計測技術の先導的役割担う有識者の方から、ご意見ご講演を頂き、今後10年後、20年後を見据えた分析技術のあり方について議論する。

プログラム

- | | |
|-------------|--|
| 13:00-13:15 | 開会の辞
澤田嗣郎 日本学術会議化学委員会・分析化学分科会委員長、
東京大学名誉教授 |
| 13:15-13:40 | イノベーションにおける新しい動向
北澤宏一 独立行政法人科学技術振興機構 理事 |
| 13:40-14:05 | 『パワー&スピード』-イノベーションを生むためのグローバル展開-
堀場厚 株式会社堀場製作所代表取締役社長 |
| 14:05-14:30 | 見えないものを見えるようにする
梅澤喜夫 日本学術会議連携会員、武蔵野大学薬学研究所客員教授、
東京大学名誉教授 |
| 14:30-14:55 | イノベーションと分析・計測技術の果たす役割
服部重彦 株式会社島津製作所代表取締役社長 |
| 15:00-15:25 | 電子顕微鏡によるイノベーション
原田嘉晏 日本電子株式会社代表取締役社長兼COO |
| 15:25-15:50 | 放射光機能解析の最前線 -SPring-8で-
壽榮松宏仁 理化学研究所播磨研究所所長 |
| 15:50-16:15 | 分析受託サービスと分析技術開発
石田英之 東レリサーチセンター代表取締役副社長 |
| 16:15-16:40 | 計測・解析のための革新的科学技術
小泉英明 株式会社日立製作所フェロー |
| 16:40-16:55 | 閉会の辞
原口紘丞 日本分析化学会会長、日本学術会議連携会員、
名古屋大学名誉教授 |

問い合わせ先 : 小川・馬渡(東大事務局) 鈴木(慶応大)

E-mail : tokyocnf@icl.t.u-tokyo.ac.jp TEL : 03-5841-7231

URL : <http://www.chem.t.u-tokyo.ac.jp/appchem/labs/kitamori/tokyocnf07/index.htm>